

iFreeActive メディカルデバイス

運用報告書(全体版) 第1期

(決算日 2019年10月18日)
(作成対象期間 2018年10月19日～2019年10月18日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式		
信託期間	10年間（2018年10月19日～2028年10月18日）		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主 要 投資対象	ベ ビ ー フ ァ ン ド	メディカルデバイス・マザーファンドの受益証券	
	メディカルデバイス・マザーファンド	日本を含む世界の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。）	
組入制限	ベ ビ ー フ ァ ン ド の マザーファンド組入上限比率		無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率		
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、日本を含む世界の「医療関連機器、技術等」関連株式に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

設定以来の運用実績

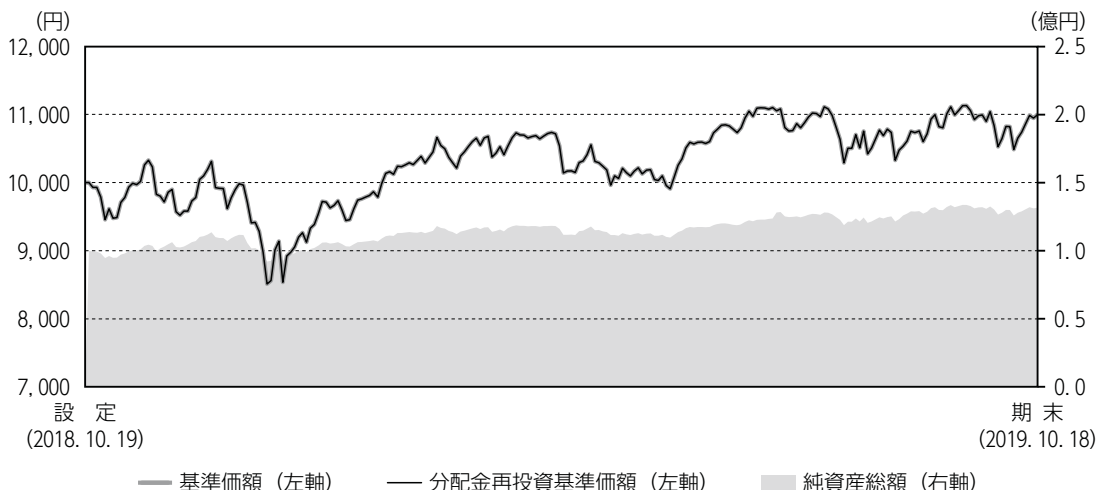
決 算 期	基 準 価 額			株 式 組 入 率 比	株 式 先 物 率 比	純 資 産 額 総
	(分 配 落)	税 込 配 金	期 騰 落 中 率			
	円	円	%	%	%	百万円
1 期末 (2019年10月18日)	11,001	0	10.0	99.0	—	131

- (注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注 2) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注 3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。
- (注 4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

設定時：10,000円

期 末：11,001円（分配金 0 円）

騰落率：10.0%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

世界株式市況は、米国の金融緩和観測などが支援材料となり上昇しました。為替相場は、米ドルやユーロなどが対円で下落（円高）しました。このような環境下で日本を含む世界の「医療関連機器、技術等」関連株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準 価 額		株 式 組 入 率	株 式 先 物 率
		騰 落 率		
(期 首) 2018年10月19日	円 10,000	% —	% —	% —
10月末	9,710	△ 2.9	97.8	—
11月末	10,101	1.0	94.0	—
12月末	9,139	△ 8.6	97.7	—
2019年 1 月末	9,611	△ 3.9	97.2	—
2 月末	10,370	3.7	96.9	—
3 月末	10,537	5.4	96.1	—
4 月末	10,412	4.1	97.5	—
5 月末	10,099	1.0	98.4	—
6 月末	10,806	8.1	98.7	—
7 月末	11,085	10.9	98.8	—
8 月末	10,755	7.6	98.2	—
9 月末	10,903	9.0	98.8	—
(期 末) 2019年10月18日	11,001	10.0	99.0	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2018. 10. 19 ~ 2019. 10. 18)

■世界株式市況

世界株式市況は上昇しました。

世界株式市況は、当作成期首から2018年12月下旬にかけて、中国大手通信機器メーカー幹部がカナダで拘束されたことなどを受けた米中貿易摩擦の激化懸念や、世界景気の減速懸念、米国の追加利上げ観測などが重しとなり、大幅に下落しました。2019年以降は、F R B（米国連邦準備制度理事会）のパウエル議長が追加利上げに慎重な姿勢を示したことや、トランプ米国大統領が対中追加関税率の引き上げ延期を表明するなど米中通商協議の進展期待が高まったこと、中国が減税などの景気刺激策を打ち出したことが支援材料となり、4月にかけて大幅に上昇しました。5月以降は、米国による対中追加関税率の引き上げや中国大手通信機器メーカーへの制裁措置などを受けて米中貿易摩擦の激化懸念が再び高まり下落する局面がありましたが、F R Bが7月と9月のF O M C（米国連邦公開市場委員会）で利下げを決定するなど世界的に金融緩和観測が高まったことや、米中両国が通商協議を再開することで合意したことなどを受けた米中貿易摩擦の改善期待、主要国による景気刺激策への期待などが支援材料となり、おおむね横ばい圏で推移しました。

■為替相場

米ドルやユーロなどが対円で下落しました。

当作成期首から2019年1月上旬にかけて、米中貿易摩擦の激化懸念などを背景に投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、米ドルやユーロなどが対円で下落しました。その後は、米中貿易摩擦への懸念の後退などが支援材料となり、4月にかけて対円で上昇基調となりました。5月以降は、米中貿易摩擦の激化懸念が再び高まったことや、各国の中央銀行が金融緩和に前向きな姿勢を示したことなどから、8月下旬にかけて対円で下落基調となりました。9月から当作成期末にかけては、米中両国が通商協議を再開することで合意したことなどを受けた米中貿易摩擦の改善期待、主要国による景気刺激策への期待などを受けて対円で上昇しました。

ポートフォリオについて

(2018. 10. 19 ~ 2019. 10. 18)

■当ファンド

「メディカルデバイス・マザーファンド」の受益証券を通じて、日本を含む世界の「医療関連機器、技術等」関連株式に投資し、信託財産の成長をめざしました。

■メディカルデバイス・マザーファンド

日本を含む世界の株式の中から「医療関連機器、技術等」に関連すると考えられる企業を選定し、各銘柄のテーマ関連事業の売上高やテーマ関連事業売上高の総売上高に占める比率の見通し、テーマ関連銘柄としての代表性などを考慮して、ポートフォリオを構築しました。個別銘柄では、ABBOTT LABORATORIES（米国）、THERMO FISHER SCIENTIFIC INC（米国）、DANAHER CORP（米国）、BOSTON SCIENTIFIC CORP（米国）、BAXTER INTERNATIONAL INC（米国）などを組入上位としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を行いませんでした。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目		当期
		2018年10月19日 ～2019年10月18日
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	1,000

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

当ファンド

「メディカルデバイス・マザーファンド」の受益証券を通じて、日本を含む世界の「医療関連機器、技術等」関連株式に投資し、信託財産の成長をめざします。

メディカルデバイス・マザーファンド

日本を含む世界の株式の中から「医療関連機器、技術等」に関連すると考えられる企業を選定し、各銘柄のテーマ関連事業の売上高やテーマ関連事業売上高の総売上高に占める比率の見通し、テーマ関連銘柄としての代表性などを考慮して、ポートフォリオを構築します。

1 万口当りの費用の明細

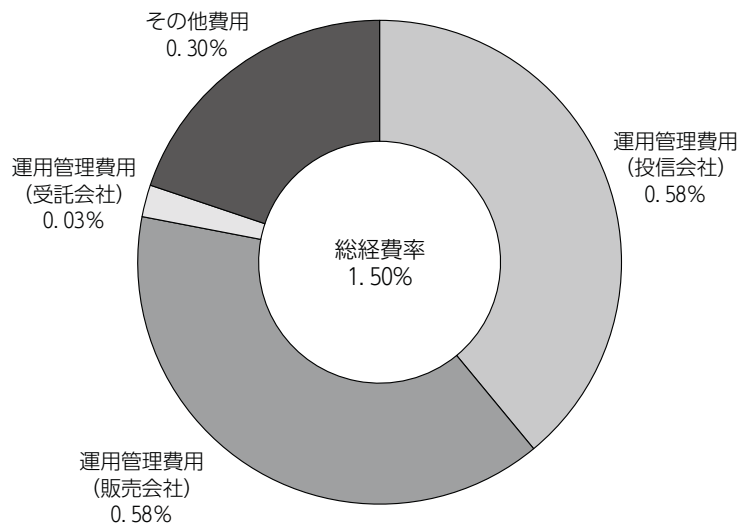
項 目	当 期 (2018. 10. 19～2019. 10. 18)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	124円	1. 200%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は 10, 305円です。
(投 信 会 社)	(60)	(0. 584)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(60)	(0. 584)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(3)	(0. 032)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	9	0. 084	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(9)	(0. 084)	
有価証券取引税	1	0. 013	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(1)	(0. 013)	
そ の 他 費 用	31	0. 297	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(24)	(0. 236)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0. 005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(6)	(0. 055)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	164	1. 594	

- (注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
- (注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
- (注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。
- (注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.50%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年10月19日から2019年10月18日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
メディカルデバイス・マザーファンド	129,660	130,600	11,582	11,900

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2018年10月19日から2019年10月18日まで)

項 目	当 期
	メディカルデバイス・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	233,523千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	111,927千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.08

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2018年10月19日から2019年10月18日まで)

決 算 期	当 期					
	買付額等 A			売付額等 C		
区 分	うち利害関係人との取引状況 B	B / A		うち利害関係人との取引状況 D	D / C	
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	176	1	0.8	57	—	—
為替予約	127	—	—	15	—	—
コール・ローン	466	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合100.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

(2018年10月19日から2019年10月18日まで)

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	96千円
うち利害関係人への支払額 (B)	1千円
(B) / (A)	2.0%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

当作成期首保有額	当作成期中設定額	当作成期中解約額	当作成期末保有額	取 引 の 理 由
百万円	百万円	百万円	百万円	
100	—	—	100	当初設定時における取得

(注1) 金額は元本ベース。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	当 期 末	
	□ 数	評 価 額
	千口	千円
メディカルデバイス・マザーファンド	118,077	131,444

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年10月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
メディカルデバイス・マザーファンド	131,444	98.9
コール・ローン等、その他	1,450	1.1
投資信託財産総額	132,894	100.0

- (注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月18日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=108.71円、1イギリス・ポンド=139.87円、1スイス・フラン=110.04円、1ユーロ=120.95円です。
(注3) メディカルデバイス・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(125,819千円)の投資信託財産総額(131,849千円)に対する比率は、95.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年10月18日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	132,894,931円
コール・ローン等	1,050,594
メディカルデバイス・マザーファンド(評価額)	131,444,337
未収入金	400,000
(B) 負債	1,202,305
未払解約金	462,995
未払信託報酬	736,037
その他未払費用	3,273
(C) 純資産総額(A-B)	131,692,626
元本	119,712,992
次期繰越損益金	11,979,634
(D) 受益権総口数	119,712,992口
1万口当り基準価額(C/D)	11,001円

- * 期首における元本額は100,000,000円、当作成期間中における追加設定元本額は33,163,304円、同解約元本額は13,450,312円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,001円です。

■損益の状況

当期 自2018年10月19日 至2019年10月18日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 248円
受取利息	3
支払利息	△ 251
(B) 有価証券売買損益	12,442,053
売買益	12,817,820
売買損	△ 375,767
(C) 信託報酬等	△ 1,379,942
(D) 当期損益金(A+B+C)	11,061,863
(E) 追加信託差損益金	917,771
(配当等相当額)	(△ 13)
(売買損益相当額)	(917,784)
(F) 合計(D+E)	11,979,634
次期繰越損益金(F)	11,979,634
追加信託差損益金	917,771
(配当等相当額)	(△ 13)
(売買損益相当額)	(917,784)
分配準備積立金	11,062,111
繰越損益金	△ 248

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	11,062,111
(c) 収益調整金	917,784
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	11,979,895
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	11,979,895
(h) 受益権総口数	119,712,992口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

メディカルデバイス・マザーファンド

運用報告書 第1期（決算日 2019年10月18日）

（作成対象期間 2018年10月19日～2019年10月18日）

メディカルデバイス・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

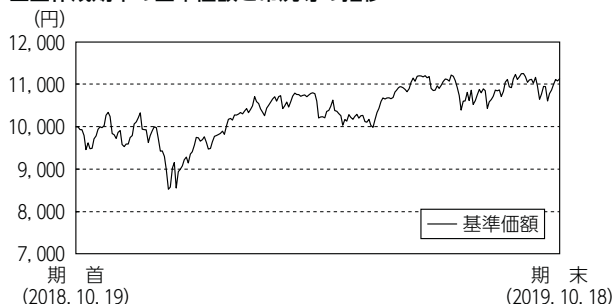
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	日本を含む世界の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式（D R（預託証券）を含みます。）
株式組入制限	無制限

大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		株式組入 比 率	株式先物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率		
	円	%	%	%
(期 首) 2018年10月19日	10,000	—	—	—
10月末	9,713	△ 2.9	98.0	—
11月末	10,114	1.1	94.2	—
12月末	9,154	△ 8.5	97.9	—
2019年1月末	9,639	△ 3.6	97.4	—
2月末	10,412	4.1	97.1	—
3月末	10,594	5.9	96.3	—
4月末	10,479	4.8	97.8	—
5月末	10,175	1.8	98.6	—
6月末	10,899	9.0	98.9	—
7月末	11,191	11.9	99.0	—
8月末	10,866	8.7	98.6	—
9月末	11,027	10.3	99.0	—
(期 末) 2019年10月18日	11,132	11.3	99.2	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

設定時：10,000円 期末：11,132円 騰落率：11.3%

【基準価額の主な変動要因】

世界株式市況は、米国の金融緩和観測などが支援材料となり上昇しました。為替相場は、米ドルやユーロなどが対円で下落（円高）しました。このような環境下で日本を含む世界の「医療関連機器、技術等」関連株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○世界株式市況

世界株式市況は上昇しました。

世界株式市況は、当作成期首から2018年12月下旬にかけて、中国

大手通信機器メーカー幹部がカナダで拘束されたことなどを受けた米中貿易摩擦の激化懸念や、世界景気の減速懸念、米国の追加利上げ観測などが重しとなり、大幅に下落しました。2019年以降は、F R B（米国連邦準備制度理事会）のパウエル議長が追加利上げに慎重な姿勢を示したことや、トランプ米国大統領が対中追加関税率の引き上げ延期を表明するなど米中通商協議の進展期待が高まったこと、中国が減税などの景気刺激策を打ち出したことが支援材料となり、4月にかけて大幅に上昇しました。5月以降は、米国による対中追加関税率の引き上げや中国大手通信機器メーカーへの制裁措置などを受けて米中貿易摩擦の激化懸念が再び高まり下落する局面がありましたが、F R Bが7月と9月のF O M C（米国連邦公開市場委員会）で利下げを決定するなど世界的に金融緩和観測が高まったことや、米中両国が通商協議を再開することで合意したことなどをを受けた米中貿易摩擦の改善期待、主要国による景気刺激策への期待などが支援材料となり、おおむね横ばい圏で推移しました。

○為替相場

米ドルやユーロなどが対円で下落しました。

当作成期首から2019年1月上旬にかけて、米中貿易摩擦の激化懸念などを背景に投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、米ドルやユーロなどが対円で下落しました。その後は、米中貿易摩擦への懸念の後退などが支援材料となり、4月にかけて対円で上昇基調となりました。5月以降は、米中貿易摩擦の激化懸念が再び高まったことや、各国の中央銀行が金融緩和に前向きな姿勢を示したことなどから、8月下旬にかけて対円で下落基調となりました。9月から当作成期末にかけては、米中両国が通商協議を再開することで合意したことなどをを受けた米中貿易摩擦の改善期待、主要国による景気刺激策への期待などを受けて対円で上昇しました。

◆ポートフォリオについて

日本を含む世界の株式の中から「医療関連機器、技術等」に関連すると思われる企業を選定し、各銘柄のテーマ関連事業の売上高やテーマ関連事業売上高の総売上高に占める比率の見通し、テーマ関連銘柄としての代表性などを考慮して、ポートフォリオを構築しました。個別銘柄では、ABBOTT LABORATORIES（米国）、THERMO FISHER SCIENTIFIC INC（米国）、DANAHER CORP（米国）、BOSTON SCIENTIFIC CORP（米国）、BAXTER INTERNATIONAL INC（米国）などを組入上位としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

日本を含む世界の株式の中から「医療関連機器、技術等」に関連すると思われる企業を選定し、各銘柄のテーマ関連事業の売上高やテーマ関連事業売上高の総売上高に占める比率の見通し、テーマ関連銘柄としての代表性などを考慮して、ポートフォリオを構築します。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	9円 (9)
有価証券取引税 (株式)	1 (1)
その他費用 (保管費用) (その他)	30 (25) (6)
合 計	40

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

株 式

(2018年10月19日から2019年10月18日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内		千株 1.9 ()	千円 8,422 ()	千株 0.4 ()	千円 2,662 ()
	アメリカ	百株 113.28 ()	千アメリカ・ドル 1,298 ()	百株 30.55 ()	千アメリカ・ドル 430 ()
外国	イギリス	百株 11.9 ()	千イギリス・ポンド 21 ()	百株 — ()	千イギリス・ポンド — ()
	スイス	百株 1.04 ()	千スイス・フラン 75 ()	百株 0.31 ()	千スイス・フラン 25 ()
	ユーロ (オランダ)	百株 9.24 ()	千ユーロ 32 ()	百株 4.6 ()	千ユーロ 19 ()
	ユーロ (ドイツ)	百株 14 ()	千ユーロ 51 ()	百株 3.9 ()	千ユーロ 14 ()
	ユーロ (ユーロ通貨計)	百株 23.24 ()	千ユーロ 84 ()	百株 8.5 ()	千ユーロ 34 ()

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

株 式

(2018年10月19日から2019年10月18日まで)

当 期				期 付			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
BOSTON SCIENTIFIC CORP (アメリカ)	千株 2.687	千円 11,195	円 4,166	ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC (アメリカ)	千株 0.422	千円 5,678	円 13,456
MEDTRONIC PLC (アイルランド)	1.01	10,649	10,544	RESMED INC (アメリカ)	0.473	5,483	11,592
INTUITIVE SURGICAL INC (アメリカ)	0.17	9,830	57,824	WATERS CORP (アメリカ)	0.166	4,662	28,088
BECTON DICKINSON AND CO (アメリカ)	0.359	9,634	26,838	IQVIA HOLDINGS INC (アメリカ)	0.277	4,441	16,032
ABBOTT LABORATORIES (アメリカ)	1.177	9,434	8,016	ABIOMED INC (アメリカ)	0.115	3,689	32,082
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC (アメリカ)	0.343	9,428	27,487	MEDTRONIC PLC (アイルランド)	0.38	3,563	9,378
STRYKER CORP (アメリカ)	0.437	8,933	20,443	INTUITIVE SURGICAL INC (アメリカ)	0.06	3,382	56,382
RESMED INC (アメリカ)	0.743	8,652	11,645	EDWARDS LIFESCIENCES CORP (アメリカ)	0.165	3,211	19,463
STRAUMANN HOLDING AG-REG (スイス)	0.104	8,394	80,712	BECTON DICKINSON AND CO (アメリカ)	0.11	2,755	25,052
METTLER-TOLEDO INTERNATIONAL (アメリカ)	0.105	8,238	78,462	STRAUMANN HOLDING AG-REG (スイス)	0.031	2,753	88,823

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)国内株式

銘 柄		当 期 末		業 種 等
		株 数	評価額	
精密機器 (100. 0%)		千株	千円	
テルモ		1. 5	5, 233	
合 計	株 数、金 額	千株	千円	
	銘 柄 数 < 比率 >	1. 5	5, 233	
		1銘柄	<4. 0%>	

(注 1) 銘柄欄の()内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
(注 2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注 3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2)外国株式

銘 柄		当 期 末		業 種 等
		株 数	評 価 額	
			外貨建金額 邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	千アメリカ・ドル 千円	
ABBOTT LABORATORIES		11. 77	96 10, 540	ヘルスケア
DANAHER CORP		6. 29	86 9, 420	ヘルスケア
BECTON DICKINSON AND CO		2. 49	63 6, 951	ヘルスケア
EDWARDS LIFESCIENCES CORP		2. 37	53 5, 869	ヘルスケア
AGILENT TECHNOLOGIES INC		9	67 7, 330	ヘルスケア
METTLER-TOLEDO INTERNATIONAL		0. 77	51 5, 615	ヘルスケア
STRYKER CORP		3. 37	72 7, 897	ヘルスケア
RESMED INC		2. 7	35 3, 863	ヘルスケア
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC		3. 26	91 9, 979	ヘルスケア
BAXTER INTERNATIONAL INC		9. 05	79 8, 642	ヘルスケア
ILLUMINA INC		1. 31	40 4, 422	ヘルスケア
INTUITIVE SURGICAL INC		1. 1	58 6, 330	ヘルスケア
MEDTRONIC PLC		6. 3	68 7, 431	ヘルスケア
IDEXX LABORATORIES INC		1. 78	50 5, 459	ヘルスケア
BOSTON SCIENTIFIC CORP		21. 17	80 8, 784	ヘルスケア
アメリカ・ドル		株 数、金 額	82. 73 998 108, 538	
通 貨 計		銘 柄 数 < 比率 >	15銘柄	<82. 6%>
(イギリス)		百株	千イギリス・ポンド 千円	
SMITH & NEPHEW PLC		11. 9	21 3, 068	ヘルスケア
イギリス・ポンド		株 数、金 額	11. 9 21 3, 068	
通 貨 計		銘 柄 数 < 比率 >	1銘柄	<2. 3%>
(スイス)		百株	千スイス・フラン 千円	
STRAUMANN HOLDING AG-REG		0. 73	62 6, 900	ヘルスケア
スイス・フラン		株 数、金 額	0. 73 62 6, 900	
通 貨 計		銘 柄 数 < 比率 >	1銘柄	<5. 2%>

銘 柄		当 期 末		業 種 等
		株 数	評 価 額	
			外貨建金額 邦貨換算金額	
ユーロ(オランダ)		百株	千ユーロ 千円	
KONINKLIJKE PHILIPS NV		4. 64	18 2, 192	ヘルスケア
国 小 計		株 数、金 額	4. 64 18 2, 192	
		銘 柄 数 < 比率 >	1銘柄	<1. 7%>
ユーロ(ドイツ)		百株	千ユーロ 千円	
SIEMENS HEALTHINEERS AG		10. 1	37 4, 489	ヘルスケア
国 小 計		株 数、金 額	10. 1 37 4, 489	
		銘 柄 数 < 比率 >	1銘柄	<3. 4%>
ユ ー ロ		株 数、金 額	14. 74 55 6, 682	
通 貨 計		銘 柄 数 < 比率 >	2銘柄	<5. 1%>
ファンド合計		株 数、金 額	110. 1 ー 125, 188	
		銘 柄 数 < 比率 >	19銘柄	<95. 2%>

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注 2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注 3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年10月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	130, 422	98. 9
コール・ローン等、その他	1, 427	1. 1
投資信託財産総額	131, 849	100. 0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月18日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝108. 71円、1イギリス・ポンド＝139. 87円、1スイス・フラン＝110. 04円、1ユーロ＝120. 95円です。
(注 3) 当期末における外貨建純資産 (125, 819千円) の投資信託財産総額 (131, 849千円) に対する比率は、95. 4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年10月18日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	131,849,715円
コール・ローン等	1,267,817
株式（評価額）	130,422,471
未収配当金	159,427
(B) 負債	400,000
未払解約金	400,000
(C) 純資産総額（A－B）	131,449,715
元本	118,077,917
次期繰越損益金	13,371,798
(D) 受益権総口数	118,077,917口
1万口当り基準価額（C／D）	11,132円

* 期首における元本額は99,800,000円、当作成期間中における追加設定元本額は29,860,052円、同解約元本額は11,582,135円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、iFreeActive メディカルデバイス118,077,917円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,132円です。

■損益の状況

当期 自2018年10月19日 至2019年10月18日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	790,614円
受取配当金	779,338
受取利息	13,019
支払利息	△ 1,743
(B) 有価証券売買損益	12,292,967
売買益	19,026,360
売買損	△ 6,733,393
(C) その他費用	△ 333,866
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	12,749,715
(E) 解約差損益金	△ 317,865
(F) 追加信託差損益金	939,948
(G) 合計（D＋E＋F）	13,371,798
次期繰越損益金（G）	13,371,798

（注1）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。